



# ハイパフォーマンスの特徴

---

～人体構造を知る～



## 個人の課題

1. 能力が上がらない。
2. モチベーションに左右される
3. コミュニケーション齟齬のトラブル

# メンタル的不調とデータ①

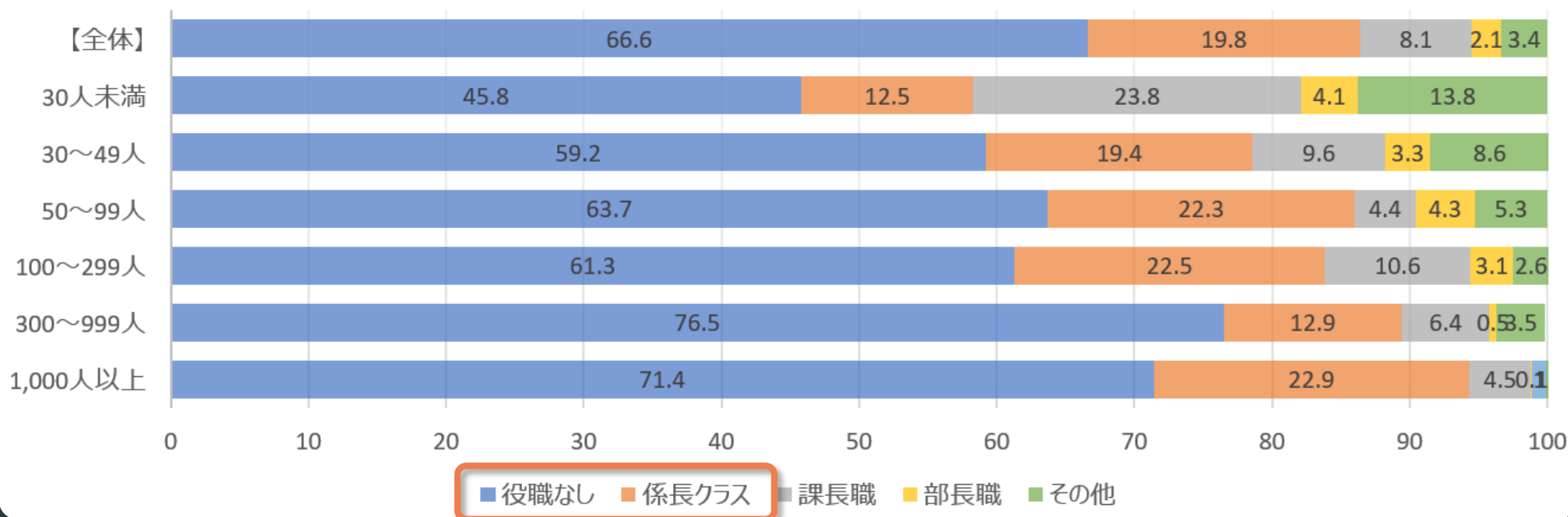
メンタル的不調での休職・退職の多い役職は  
「役職なし（一般職）」 「係長クラス」が約**85%以上**！



人材育成のポイント

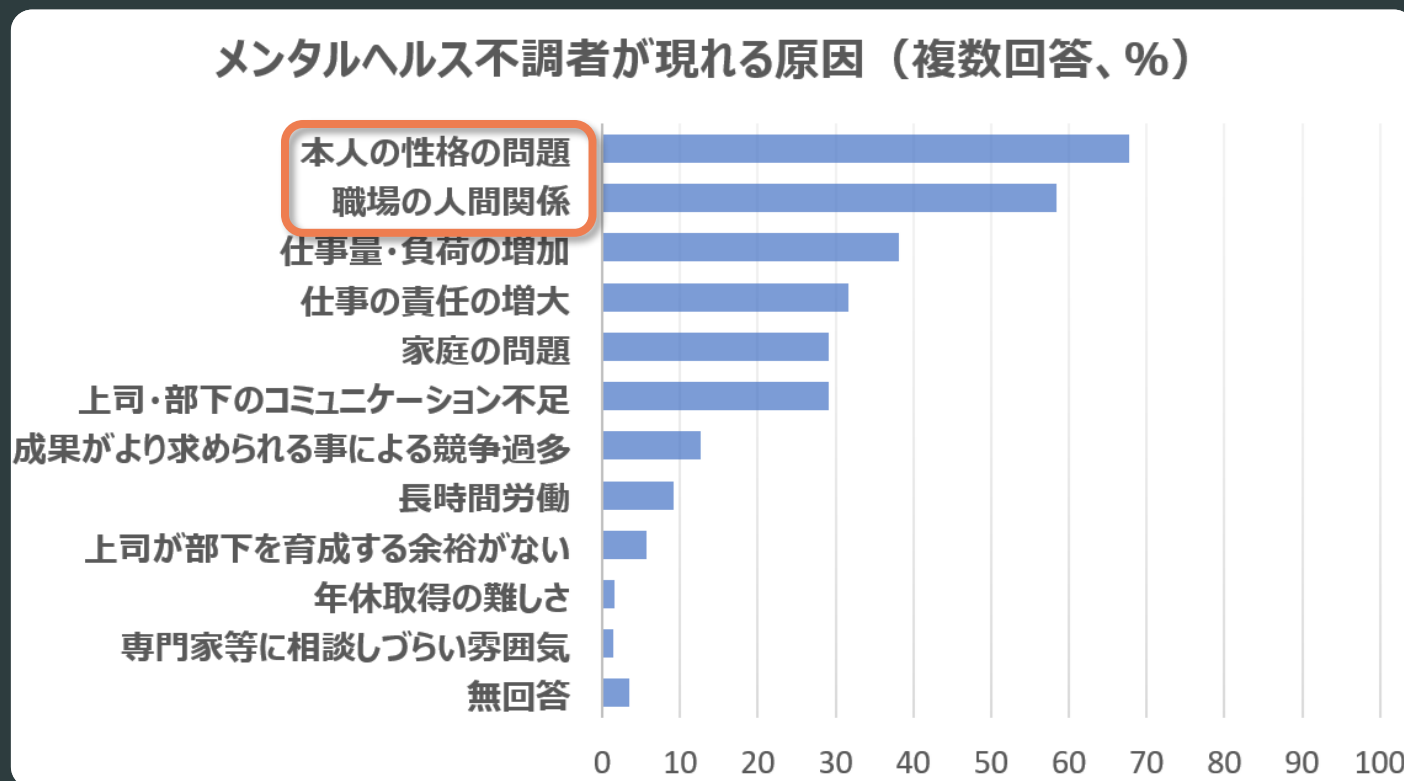
ここが

メンタルヘルス不調で、1カ月以上休職、退職した最も多い役職  
(企業規模別、無回答除く)



# メンタル的不調和データ②

メンタル的不調の原因として  
「本人の性格の問題」「職場の人間関係」が約60%以上を占めている。



性格（思考）の改善と対人関係のコミュニケーション能力の向上が必要！

**「性格」の根本的な問題解決！**

---

# 性格の根本的な問題とは？

根本的な原因は...

役立たない言語の使用

言葉、態度、表情、姿勢など

「行為」

自らが望まない

ネガティブ状態になる指令を  
脳が出すようになる。

※特に間違った指令は、神経から身体への  
異常ホルモン分泌に繋がる。

ホルモン分泌が円滑に代謝しないことで、  
ネガティブな思考・性格となっている。

役立つ言語を使用することで、バランスの取れた円滑な代謝が行われる。

ハイパフォーマンス脳になれる。

※ここでは、決して「ネガティブが悪い」という意味ではない。



# 性格の根本的な問題とは？

## 「役立たない言語の使用」

言語＝言葉、態度、表情、姿勢など



モノアミン系神経からのホルモン分泌の異常

(ドーパミン・ノルアドレナリン・アドレナリン・セロトニン・ヒスタミン)



モチベーションの低下・不愛想な対応



トラブル・クレーム（パフォーマンスの低下）

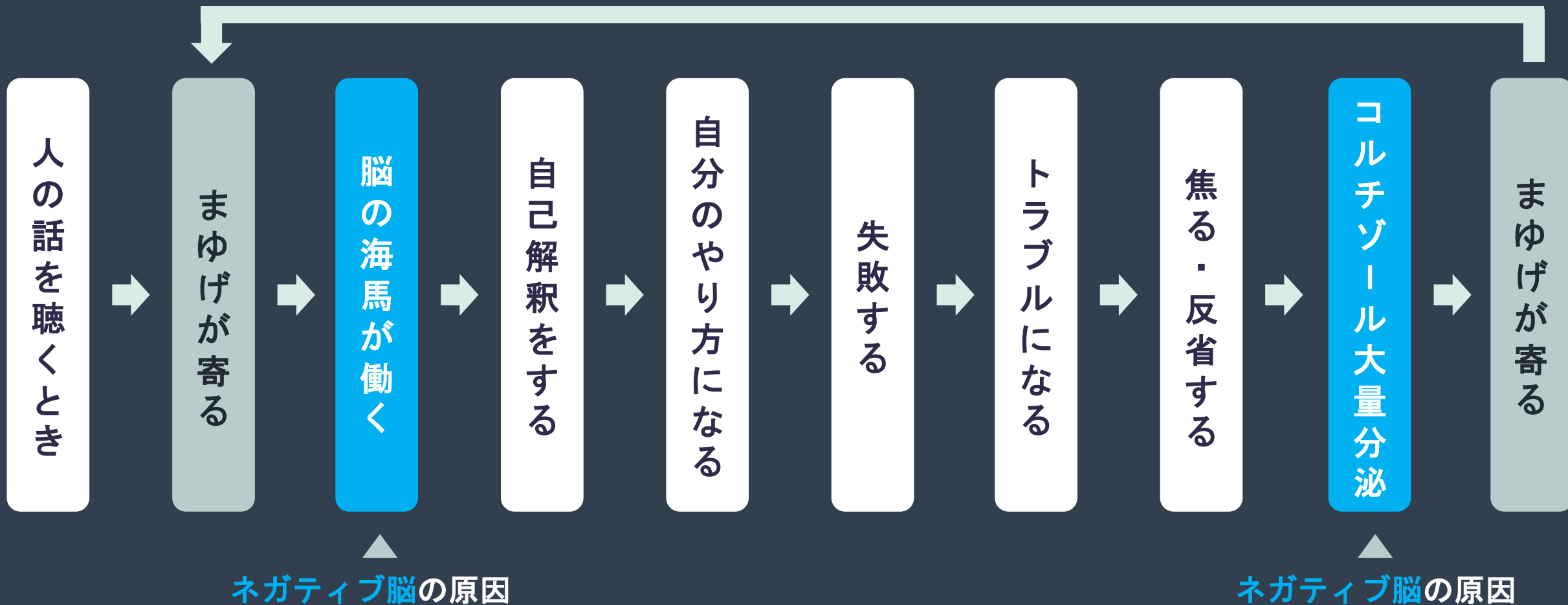


自己肯定感が低くなり、自分の性格だと思い込む



# 役立たない言語の一つ

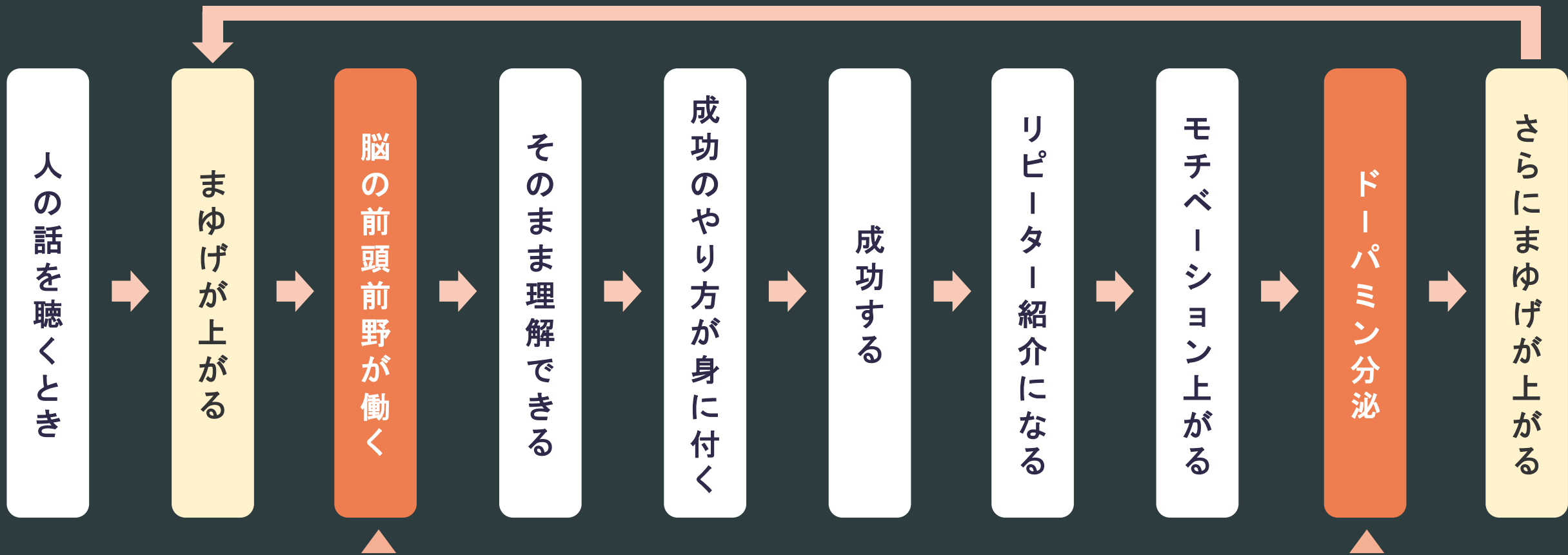
## 役立たない「まゆげ」の使い方





# 役立つ言語の一つ

## 役立つ「まゆげ」の使い方



ハイパフォーマンス脳<sup>の</sup>要因！

ハイパフォーマンス脳<sup>の</sup>要因！

# 役立たない言語の一つ

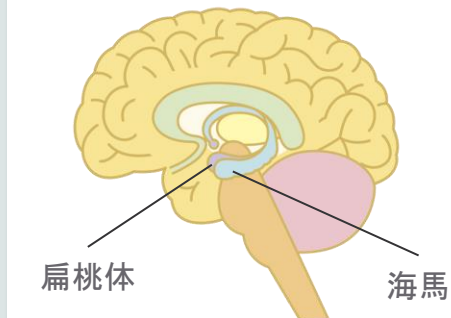
## 役立たない「まゆげが寄る」根拠



眉間にシワが寄る



こめかみの筋肉を  
引っ張る



扁桃体(感情を司る)・  
海馬(記憶を司る)が  
刺激される。



過去の記憶を引き出し  
自己解釈し考え込む。  
その結果ミスの連続。

# ハイパフォーマンス7つの特徴

～すべてが性格のスイッチ～

## 【7つのテーマ】

DAY 1 自分軸の形成 ～感情のハンドリング～（まゆげ）

DAY 2 自ら元気を引き出す ～エネルギッシュな自分～（・・・）

DAY 3 理解力飛躍的アップ ～最高のコミュニケーション～（・・・）

DAY 4 未来想像力アップ ～発展的になる脳になる～（・・・）

DAY 5 耐性を身に付ける ～動じない無敵メンタル～（・・・）

DAY 6 自己健康管理 ～継続的に成果を出し続ける～（・・・）

DAY 7 役立つ言葉 ～リアクションが信頼関係のカギ～（・・・）

※「・・・」は、特にポイントとなる言語。このポイントに気付く人は少ない。



## ●プラン詳細●

- ハイパフォーマンス研修  
グループ研修（2人以上） 99,000円 / 全3回  
77,000円 / 1人
- 個別フォローセッション 55,000円 / 月額（1年契約）

【お問い合わせ】

